

資料 No. 4 - 1
令和 2 年 12 月 18 日 全員協議会

長野県知事 阿部 守一 様

要望書（案）

飯田市議会

リニア中央新幹線の関連事業等について 移転をお願いする皆さんへの対応における 農振除外の要望事項

人口減少下にある我が国において、リニア中央新幹線の開業は、都市間の時間距離の大幅な短縮による人の移動をはじめとした対流の活発化、及びそれによる新たな価値の創造が図られることに大きな期待が寄せられています。

このリニア中央新幹線の駅が設置される当地域においては、リニア駅周辺整備、及び関連する交通網等の整備によるまちづくりを、**地域住民の福祉向上と地域の活性化**につなげるべく、飯田市議会としても取り組んでまいりたいと考えます。

こうした今日的背景のなかで、リニア中央新幹線の関連事業において**移転をお願いする住民、事業者の皆様方**については、その生活設計、経営計画に対する**不安をできる限り除去し、寄り添った対応**が求められます。

特に、移転を余儀なくされる皆さんの移転先の選定において**農振農用地を候補**としたいとする案件では、農振除外の事務手続きに要する期間の迅速化について、関係の皆様方から強い要望が出されています。

つきましては、農地法、農振法の趣旨を理解しつつも、国家的プロジェクトでもあり、かつ喫急な**リニア事業**という特殊性を鑑み、以下の通り要望させていただきますので、冒頭に掲げた当地域のまちづくりの取り組みにご理解をいただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 農振除外手続きが円滑に進みますよう引き続き御協力を願います。

令和 2 年 12 月 日

飯田市議会
議長 湯澤 啓次